【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第１区分
【発行日】令和2年1月30日(2020.1.30)

【公表番号】特表2016-506729(P2016-506729A)
【公表日】平成28年3月7日(2016.3.7)
【年通号数】公開・登録公報2016-014
【出願番号】特願2015-555707(P2015-555707)
【国際特許分類】
Ａ２４Ｆ　47/00　　(2020.01)
Ａ６１Ｍ　15/06　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ２４Ｆ　47/00
Ａ６１Ｍ　15/06　　Ｃ

【誤訳訂正書】
【提出日】令和1年12月6日(2019.12.6)
【誤訳訂正１】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】００５２
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【００５２】
もう一つの側面において、使用者が、その中に含まれるタバコが摂氏約400度より低い温度に電気的に加熱されてエアロゾルを作り出すエアロゾル生成装置を使用するかどうか決定する方法であって、前記方法は：（a）使用者からの試料を提供する工程；および（b）直接または生物マーカーを経て、試料中の少なくとも一酸化炭素、ベンゼン、アクロレインおよび1,3-ブタジエンの1つまたは複数のレベル決定する工程；を含み、（i）試料における一酸化炭素ヘモグロビン（一酸化炭素マーカー）レベルは、電気的に加熱されるタバコから生成されるエアロゾルの消費の約2日後の血液中において約1%～2%の間であり；および／または（ii）使用者におけるS-PMA（ベンゼンマーカー）レベルは、電気的に加熱されるタバコから生成されるエアロゾルの消費の約2日後の尿中においてクレアチニン約0.1～1μg/gの間であり；および／または（iii）使用者における3-HPMA（アクロレインマーカー）レベルは、電気的に加熱されるタバコから生成されるエアロゾルの消費の約2日後の尿中においてクレアチニン約200～400μg/gであり；および／または（iv）使用者におけるMHBMA（1,3-ブタジエンマーカー）レベルは、電気的に加熱されるタバコから生成されるエアロゾルの消費の約2日後の尿中においてクレアチニン約0.1～1μg/gの間である場合、前記使用者がエアロゾル生成装置を使用することを示す方法が提供される。
【誤訳訂正２】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】００５６
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【００５６】
もう一つの側面において、タバコを摂氏約400度より低い温度に電気的に加熱するエアロゾル生成装置を介してニコチンを含むエアロゾルの吸入を経てニコチンを消費する使用者をモニターする方法であって：（a）タバコを摂氏約400度より低い温度に電気的に加熱するエアロゾル生成装置を使用者に提供する工程；（b）使用者がエアロゾル生成装置を介してニコチンを含むエアロゾルを吸入するのを可能にする工程；（c）使用者からの1つまたは複数の試料を提供する、または得る工程であって、それは同じまたは異なる試料の

タイプでもよく、およびそれは、任意に使用者による消費の間に時間ごとに採取された複数の試料でもよい工程；（d）直接またはそれらの生物マーカーにおけるいずれかにて、その中の少なくともニコチン、一酸化炭素、アクロレインまたはベンゼンの2つ以上のレベルを測定する工程；および（e）試料の異なるタイプが使用される場合、工程（b）において測定されたレベルを以下のレベルまたは同等のレベルと比較する工程：（i）血液中の約1%～2%の間の試料中の一酸化炭素ヘモグロビン（一酸化炭素マーカー）レベル；および／または（ii）クレアチニン約0.1～1μg/gの間の使用者におけるS-PMA（ベンゼンマーカー）レベル；および／または（iii）クレアチニン約200～400μg/gの使用者における3-HPMA（アクロレインマーカー）レベル；および／または（iv）使用者におけるMHBMA（1,3-ブタジエンマーカー）レベルは、後にクレアチニン約0.1～1μg/gの間である；を含み、試料と工程（e）におけるレベルとの間の相関は、使用者が燃焼されるタバコにおけるレベルより低いニコチン以外の1つまたは複数の有害な、または潜在的に有害な成分（HPHCs）のレベルに曝露されることを示す方法が提供される。

【誤訳訂正３】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】００５７
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【００５７】
もう一つの側面において、タバコを摂氏約400度より低い温度に電気的に加熱するエアロゾル生成装置を介してニコチンを含むエアロゾルの吸入を経てニコチンを消費する使用者をモニターする方法であって：（a）使用者にタバコを摂氏約400度より低い温度に電気的に加熱するエアロゾル生成装置を提供する工程；（b）使用者がエアロゾル生成装置を介してニコチンを含むエアロゾルを吸入のを可能にする工程；（c）使用者からの1つまたは複数の試料を提供する、または得る工程であって、それは同じまたは異なる試料のタイプでもよく、およびそれは、任意に使用者による消費の間に時間ごとに採取された複数の試料でもよい工程；（d）直接またはそれらの生物マーカーにおけるいずれかにて、その中の少なくともニコチン、一酸化炭素、アクロレインまたはベンゼンの2つ以上のレベルを測定する工程；および（e）試料の異なるタイプが使用される場合、工程（b）において測定されたレベルを以下のレベルまたは同等のレベルと比較する工程：（i）血液中の約1%～2%の間の試料中の一酸化炭素ヘモグロビン（一酸化炭素マーカー）レベル；および（ii）クレアチニン約0.1～1μg/gの間の使用者におけるS-PMA（ベンゼンマーカー）レベル；および（iii）クレアチニン約200～400μg/gの使用者における3-HPMA（アクロレインマーカー）レベル；および（iv）使用者におけるMHBMA（1,3-ブタジエンマーカー）レベルは、後にクレアチニン約0.1～1μg/gの間である；を含み、試料と工程（c）におけるレベルとの間の相関は、使用者が装置を介して好ましくニコチンの消費に反応することを示す方法が提供される。

【誤訳訂正４】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】００５８
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【００５８】
もう一つの側面において、ニコチンの吸入に対する使用者の反応を測定する方法であって：（a）使用者にタバコを摂氏約400度より低い温度に電気的に加熱するエアロゾル生成装置を提供する工程；（b）使用者がエアロゾル生成装置によって作り出されるニコチンを含むエアロゾルを吸入するのを可能にする工程；（c）使用者からの1つまたは複数の試料を提供する、または得る工程であって、それは同じまたは異なる試料のタイプでもよく、およびそれは、任意に使用者による吸入の間に時間ごとに採取された複数の試料でもよい工程；（d）直接またはそれらの生物マーカーにおけるいずれかにて、その中の少なく

ともニコチン、一酸化炭素、アクロレインまたはベンゼンの2つ以上のレベルを測定する工程；および（e）試料の異なるタイプが使用される場合、工程（b）において測定されたレベルを以下のレベルまたは同等のレベルと比較する工程：（i）血液中の約1%～2%の間の試料中の一酸化炭素ヘモグロビン（一酸化炭素マーカー）レベル；および／または（ii）クレアチニン約0.1～1μg/gの間の使用者におけるS-PMA（ベンゼンマーカー）レベル；および／または（iii）クレアチニン約200～400μg/gの使用者における3-HPMA（アクロレインマーカー）レベル；および／または（iv）使用者におけるMHBMA（1,3-ブタジエンマーカー）レベルは、クレアチニン約0.1～1μg/gの間である工程を含む方法が提供される。

【誤訳訂正５】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】００５９
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【００５９】
もう一つの側面において、ニコチンの吸入への使用者の反応を測定する方法であって：（a）使用者にタバコを摂氏約400度より低い温度に電気的に加熱するエアロゾル生成装置を提供する工程；（b）使用者がエアロゾル生成装置によって作り出されるニコチンを含むエアロゾルを吸入するのを可能にする工程；（c）使用者からの1つまたは複数の試料を提供する、または得る工程であって、それは同じまたは異なる試料のタイプでもよく、およびそれは、任意に使用者による吸入の間に時間ごとに採取された複数の試料でもよい工程；（d）直接またはそれらの生物マーカーにおけるいずれかにて、その中の少なくともニコチン、一酸化炭素、アクロレインまたはベンゼンの2つ以上のレベルを測定する工程；および（e）試料の異なるタイプが使用される場合、工程（b）において測定されたレベルを以下のレベルまたは同等のレベルと比較する工程：（i）血液中の約1%～2%の間の試料中の一酸化炭素ヘモグロビン（一酸化炭素マーカー）レベル；および／または（ii）クレアチニン約0.1～1μg/gの間の使用者におけるS-PMA（ベンゼンマーカー）レベル；および／または（iii）クレアチニン約200～400μg/gの使用者における3-HPMA（アクロレインマーカー）レベル；および／または（iv）使用者におけるMHBMA（1,3-ブタジエンマーカー）レベルは、クレアチニン約0.1～1μg/gの間である工程を含む方法が提供される。

【誤訳訂正６】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】０１６８
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【０１６８】
さらなる側面において、また、エアロゾル生成装置に含まれるタバコが摂氏約400度より低い温度に電気的に加熱されてエアロゾルを作り出すエアロゾル生成装置を使用する使用者を同定する方法であって、前記方法は：（a）使用者からの試料を提供する工程；および（b）その中の少なくとも一酸化炭素、ベンゼン、アクロレインおよび1,3-ブタジエンの1つまたは複数のレベルを決定する工程；を含み、（i）使用者における一酸化炭素ヘモグロビン（一酸化炭素マーカー）レベルは、電気的に加熱されるタバコから生成されるエアロゾルの消費の1日後の血液中において約1～2%の間、適切には約1.5%であり；および／または（ii）使用者におけるS-PMA（ベンゼンマーカー）レベルは、電気的に加熱されるタバコから生成されるエアロゾルの消費の2日後の尿中においてクレアチニン約0.1～1μg/gの間、適切にはクレアチニン約0.5μg/gであり；および／または（iii）使用者における3-HPMA（アクロレインマーカー）レベルは、電気的に加熱されるタバコから生成されるエアロゾルの消費の2日後の尿中においてクレアチニン約200～400μg/gの間、適切には、クレアチニン約300μg/gであり；および／または（iv）使用者におけるMHBMA（1,3-ブタジエンマーカー）レベルが、電気的に加熱されるタバコから生成されるエアロゾルの消

費の2日後の尿中においてクレアチニン約0.1～1μg/g、適切にはクレアチニン0.5μg/gであることは、前記使用者がエアロゾル生成装置を使用することを示す方法が提供される。
【誤訳訂正７】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】０２９９
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【０２９９】
エアロゾル生成物品および／またはエアロゾル生成系の機械的および／もしくは電気的部分またはエレメントは、HPHCレベルおよび／またはニコチン送達特性を最適化するためにルーチン試験によって改変すること、または適応させることができる。したがって、また、装置を試験する、適応させる、または改善する方法が記述され、エアロゾル生成物品またはエアロゾル生成系が改変され、および次いで、改変を試験して改変が有益かどうか決定する。このプロセスは、二つ以上の回数繰り返してもよい。したがって、一つの側面において、エアロゾル生成物品に含まれるタバコが摂氏約400度より低い温度に電気的に加熱されてエアロゾルを作り出すエアロゾル生成物品を改変する、または適応させる方法であって、前記方法は：（a）エアロゾル生成物品を提供する工程；（b）1つまたは複数の成分部分またはそれらのエレメントに1つまたは複数の改変を加える工程；および（c）エアロゾル生成物品を試験して改変がエアロゾル生成物品において有益な効果を有するかどうか決定する工程を含み、前記試験は：（i）エアロゾル中のニコチン以外の1つまたは複数のHPHCsレベルを決定する工程であって、エアロゾル中の1つまたは複数のHPHCsのレベルにおける減少は、1つまたは複数の改変がエアロゾル生成物品において有益な効果を有することを示す工程；および／または（ii）エアロゾルを吸入した後の使用者におけるその中の少なくとも一酸化炭素、ベンゼン、アクロレインおよび1,3-ブタジエンの1つまたは複数のレベルを決定する工程；を含み、1つまたは複数の、適切には、すべてのこれらのレベルにおける減少は、1つまたは複数の改変がエアロゾル生成物品において有益な効果を有することを示す方法が提供される。たとえば、異なる加熱エレメントまたは加熱エレメントの操作を調整することができ、およびその影響を決定することができる。一定の態様において、改変されたエアロゾル生成物品を、エアロゾルが燃焼されるタバコにおけるレベルと大体同じであるニコチンのレベルを含むかどうか決定するパラメーター内で試験することができる；およびエアロゾルは、燃焼されるタバコにおけるレベルより低いニコチン以外の1つまたは複数の有害な、または潜在的に有害な成分（HPHCs）のレベルを含む。一定の態様において、改変されたエアロゾル生成物品を、一酸化炭素および／またはベンゼンおよび／またはアクロレインおよび／または1,3-ブタジエンにおける少なくとも減少のパラメーター内で試験することができる。一定の態様において、改変されたエアロゾル生成物品を、血液中の約1%～2%の間の試料中の一酸化炭素ヘモグロビン（一酸化炭素マーカー）レベルのパラメーター内で試験することができる；および／またはクレアチニン約0.1～μ1g/gの間の使用者におけるS-PMA（ベンゼンマーカー）レベル；および／またはクレアチニン約200～400μg/gの使用者における3-HPMA（アクロレインマーカー）レベル；および／または使用者におけるMHBMA（1,3-ブタジエンマーカー）レベルは、クレアチニン約0.1～1μg/gの間である。
【誤訳訂正８】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】０３２６
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【０３２６】
27．使用者が、エアロゾル生成物品に含まれるタバコが摂氏約400度より低い温度に電気的に加熱されてエアロゾルを作り出すエアロゾル生成物品を使用するかどうか決定する方法であって、前記方法は：（a）使用者からの試料を提供する工程；および（b）直接また

は生物マーカーを経て、その中の少なくとも一酸化炭素、ベンゼン、アクロレインおよび1,3-ブタジエンの1つまたは複数のレベル決定する工程；を含み、（i）試料における一酸化炭素ヘモグロビン（一酸化炭素マーカー）レベルは、電気的に加熱されるタバコから生成されるエアロゾルの消費の約2日後の血液中において約1%～2%の間、適切には約1.5%であり；および／または（ii）使用者におけるS-PMA（ベンゼンマーカー）レベルは、電気的に加熱されるタバコから生成されるエアロゾルの消費の約2日後の尿中においてクレアチニン約0.1～1μg/gの間、適切には約0.5g/gクレアチニンであり；および／または（iii）使用者における3-HPMA（アクロレインマーカー）レベルは、電気的に加熱されるタバコから生成されるエアロゾルの消費の約2日後の尿中においてクレアチニン約200～400μg/g、適切には約300g/gクレアチニンであり；および／または（iv）使用者におけるMHBMA（1,3-ブタジエンマーカー）レベルは、電気的に加熱されるタバコから生成されるエアロゾルの消費の約2日後の尿中においてクレアチニン約0.1～1μg/gの間、適切には0.5g/gクレアチニンである場合、前記使用者がエアロゾル生成物品を使用することを示す方法。

【誤訳訂正９】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】０３２９
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【０３２９】
30．タバコを摂氏約400度より低い温度に電気的に加熱するエアロゾル生成物品を介してニコチンを含むエアロゾルの吸入を経てニコチンを消費する使用者をモニターする方法であって：（a）タバコを摂氏約400度より低い温度に電気的に加熱するエアロゾル生成物品を使用者に提供する工程；（b）使用者がエアロゾル生成物品を介してニコチンを含むエアロゾルを吸入するのを可能にする工程；（c）使用者からの1つまたは複数の試料を提供する、または得る工程であって、それは同じまたは異なる試料のタイプでもよく、およびそれは、任意に使用者による消費の間に時間ごとに採取された複数の試料でもよい工程；（d）直接またはそれらの生物マーカーにおけるいずれかにて、その中の少なくともニコチン、一酸化炭素、アクロレインまたはベンゼンの2つ以上のレベルを測定する工程；および（e）試料の異なるタイプが使用される場合、工程（b）において測定されたレベルを以下のレベルまたは同等のレベルと比較する工程：（i）血液中の約1%～2%の間の試料中の一酸化炭素ヘモグロビン（一酸化炭素マーカー）レベル；および／または（ii）クレアチニン約0.1～1μg/gの間の使用者におけるS-PMA（ベンゼンマーカー）レベル；および／または（iii）クレアチニン約200～400μg/gの使用者における3-HPMA（アクロレインマーカー）レベル；および／または（iv）使用者におけるMHBMA（1,3-ブタジエンマーカー）レベルは、クレアチニン約0.1～1μg/gの間である；を含み、試料と工程（c）におけるレベル間の相関は、使用者が装置を介したニコチンの消費に好ましく反応することを示す方法。

【誤訳訂正１０】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】０３３０
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【０３３０】
31．ニコチンの吸入に対する使用者の反応を測定する方法であって：（a）使用者にタバコを摂氏約400度より低い温度に電気的に加熱するエアロゾル生成物品を提供する工程；（b）使用者がエアロゾル生成物品によって作り出されるニコチンを含むエアロゾルを吸入するのを可能にする工程；（c）使用者からの1つまたは複数の試料を提供する、または得る工程であって、それは同じまたは異なる試料のタイプでもよく、およびそれは、任意に使用者による吸入の間に時間ごとに採取された複数の試料でもよい工程；（d）直接またはそれらの生物マーカーにおけるいずれかにて、その中の少なくともニコチン、一酸化

炭素、アクロレインまたはベンゼンの2つ以上のレベルを測定する工程；および（e）試料の異なるタイプが使用される場合、工程（b）において測定されたレベルを以下のレベルまたは同等のレベルと比較する工程：（i）血液中の約1%～2%の間の試料中の一酸化炭素ヘモグロビン（一酸化炭素マーカー）レベル；および／または（ii）クレアチニン約0.1～1μg/gの間の使用者におけるS-PMA（ベンゼンマーカー）レベル；および／または（iii）クレアチニン約200～400μg/gの使用者における3-HPMA（アクロレインマーカー）レベル；および／または（iv）使用者におけるMHBMA（1,3-ブタジエンマーカー）レベルは、クレアチニン約0.1～1μg/gの間である工程を含む方法。

【誤訳訂正１１】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】０３３２
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【０３３２】
33．エアロゾル生成物品に含まれるタバコが摂氏約400度より低い温度に電気的に加熱されてエアロゾルを作り出すエアロゾル生成物品を改変する、または適応させる方法であって、前記方法は：（a）エアロゾル生成物品を提供する工程；（b）1つまたは複数の成分部分またはそれらのエレメントに1つまたは複数の改変を加える工程；および（c）エアロゾル生成物品を試験して改変がエアロゾル生成物品において有益な効果を有するかどうか決定する工程を含み、前記試験は：（i）エアロゾル中のニコチン以外の1つまたは複数のHPHCsレベルを決定する工程であって、エアロゾル中の1つまたは複数のHPHCsのレベルにおける減少は、1つまたは複数の改変がエアロゾル生成物品において有益な効果を有することを示す工程；および／または（ii）エアロゾルを吸入した後の使用者におけるその中の少なくとも一酸化炭素、ベンゼン、アクロレインおよび1,3-ブタジエンの1つまたは複数のレベルを決定する工程；を含み、1つまたは複数の、適切には、すべてのこれらのレベルにおける減少は、1つまたは複数の改変がエアロゾル生成物品において有益な効果を有することを示す方法。

【誤訳訂正１２】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】０２４４
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【０２４４】
エアロゾル冷却エレメントは、複数の縦（長手方向）に伸びる経路を含んでもよい。複数の縦に伸びる経路は、1つまたは複数の波形加工され、ひだをつけられ、集められおよび折り畳まれて経路を形成するシート材料によって定義され得る。複数の縦に伸びる経路は、1つまたは複数の波形加工され、ひだをつけられ、集められおよび折り畳まれて複数の経路を形成する単一のシートによって定義され得る。あるいは、複数の縦に伸びる経路は、1つまたは複数の波形加工され、ひだをつけられ、集められおよび折り畳まれて複数の経路を形成する複数のシートによって定義され得る。